

## 【NEWS RELEASE】

2021年2月3日

各位

株式会社三井住友銀行

ポセイドン原則 (The Poseidon Principles) 参画について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「SMBC」）は、海運業界の気候変動リスクに対する金融機関の取組として設立された「ポセイドン原則 (The Poseidon Principles)」(※1) に署名し、参画することといたしました。

国際海事機関 (IMO) (※2) では、今世紀中、可能な限り早期に、温室効果ガスのゼロ排出を目指すことをビジョンに、2050年までに年間の温室効果ガス排出量を2008年対比少なくとも50%削減することを、具体的な削減目標としております。ポセイドン原則は、このIMOが定めた温室効果ガス削減目標に対する民間金融機関主導の取組であり、世界初の業界特有の取り決めとなります。SMBCは、今後、同原則に参画した金融機関の一員として、同原則に定められた共通のフレームワークに基づき、船舶ファイナンスの対象船舶の温室効果ガス排出量を毎年計測し、公表してまいります。

SMBCグループは、世界規模で環境・社会問題が深刻化する中、これまで以上に社会の健全な発展に貢献していく姿勢を明確なものとするため、2020年4月、経営理念に「社会課題の解決を通じ、持続可能な社会の実現に貢献する」を追加しています。

SMBCは、同原則への参画を通じ、温室効果ガスの排出量削減に向け、お客さま・社会の発展に貢献する事業展開を行い、今後一層気候変動への対応を強化してまいります。

以上

## (※1) ポセイドン原則 (The Poseidon Principles)

欧米の主要金融機関11行が、海運業界の気候変動リスクへの取組に対し、金融面からの貢献を目的に2019年6月に設立したものです。

## (※2) 国際海事機関 (International Maritime Organization; IMO)

船舶の安全および船舶からの海洋汚染の防止等、海事問題に関する国際協力を促進するための国連の専門機関。